

日本アライアンス教団
各教会・伝道所の皆様

新型コロナウイルス感染症予防のための注意喚起 (第二報)

2020年4月14日

日本アライアンス教団
理事長 田中 忍
総務部長 森上靖夫

主の聖名を崇めます。

報道されているとおり、7つの都府県に4月7日に緊急事態宣言が出されました。

広島県、愛媛県でも感染者が急増しているため、4月10日に土日の外出自粛要請が出されました。また感染拡大地域から他の地方に移動した人々には、2週間の外出待機が要請されています。このような状況の中で、各教会・伝道所におきまして、さらに感染を予防することを心がけ、慎重に奉仕を進めてください。

以下、教区長から伝えられている状況をお知らせします。

- 1) 緊急事態宣言地域の教区の状況(関東教区、東海教区、近畿教区、直轄教区)
 - ・週報、礼拝説教原稿をメール送信または郵送し、礼拝の時間帯に各自、各家庭で礼拝を守っている。
 - ・ネット環境の整っている教会は on-line 礼拝をしている。
 - ・教会に役員だけが集まって礼拝を守っている。

- 2) 地域に感染者が出ている教会 (山陽教区、山陰教区、四国教区)
 - ・感染者が地域に多発している教会は、礼拝を中止している。
 - ・感染者が少ない地域は、注意して礼拝に集まっている。
 - ・聖餐式、祈祷会、諸集会を中止している。

- 3) 地域に感染者が出ていない教会 (山陽教区、四国教区)
 - ・注意して礼拝に集まっている。
 - ・諸集会、祈祷会を中止している。

それぞれの地域の教会がこの感染症から守られ、教会の群れとして共に歩むために、牧会的対策をお願いいたします。

感染者が多発してきた場合、礼拝を各自宅で守ることとし、週報、礼拝祈祷、礼拝説教、祈りの課題、教会の文書等をそれぞれの信徒に、メール、郵送、配達等で送付してください。それぞれ自宅で礼拝をささげ、教会のために祈り、互いに励まし合い、試みの時を乗り越えてゆかれますようお願いいたします。

この感染症から教会の群れ、地域の人々が守られ、感染症が終息してゆくことをお祈りしましょう。感染症に苦しむ方々、治療に当たっている医師、看護師を覚えて、主の助けをお祈りしましょう。